

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	◎	農・林・水産業	
			地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	○
			地域コミュニティ・集落再生		環境	○
			地域交通・情報通信		まちづくり	
ふりがな		しのみや ひろし				
氏名		四宮 博				
所属	名称	洞爺湖温泉利用協同組合				
	役職	専務理事				
連絡	住所	(公開)	〒 049-5721			
			北海道虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉78番地			(職場)
	連絡先	(公開)	E-mail sinomiya[アットマーク]toyakospa.com			
			(公開)	TEL 0142-75-2706		FAX 0142-75-3027
連絡方法		E-Mailでお願いします				
略歴		昭和36年北海道洞爺湖温泉生まれ。 平成2年洞爺湖温泉で温泉供給事業を実施している温泉組合に入社。理事・事務局長、常務理事を経て、現在専務理事の職務。 平成9年より、温泉資源の保護と安定供給の為にコンピュータ管理による温泉資源の見える化に取り組む。平成17年に温泉排水熱を利用したヒートポンプによる温泉街エネルギー利用効率向上事業に取り組む。 また近年平成25年からは、地熱開発と地熱利用の仕組みやコミュニティとしてではあるが地熱発電への取り組みを実施している。 平成18年温泉供給システム特許取得(個人)				
著作・論文等		*講演実績 『温泉経営管理研修会』【第42回】(中央温泉研究所)、『試錐研究会』【第17回】(北海道立地質研究所)、『試錐研究会』【第53回】(北海道立総合研究機構地質研究所)				
取組概要		平成17年静岡県伊豆の国市伊豆長岡温泉の温泉供給施設の老朽化に伴い、温泉集中管理施設整備事業の設計管理に関わり温泉資源の見える化による資源保護と省エネ型供給施設の構築を実施した。また平成22年鳥取県米子市皆生温泉の温泉供給施設の一步進んだ集中管理施設整備のプランニング設計を構築。平成23年長野県安曇野市穂高温泉 西穂高地区の温泉供給施設のエネルギー利用効率向上の技術指導を行った。 平成25年岩手県盛岡市繋温泉が集中豪雨により温泉供給施設に被害を受け、復旧計画書を作成及び復旧事業支援を行う。 令和元年度伊豆長岡温泉事業協同組合の温泉供給施設の効率化による省CO2促進事業の技術指導(温泉熱利用計画や電気設備(インバーター設備に更新)の利用効率向上など職員の技術向上に関するアドバイス指導)				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

登録期間 令和 6 年 10 月 1 日～令和 7 年 9 月 30 日

メッセージ	地域の大切な資源(地熱や温泉)を更なる有効利用を検討することにより、地域力を高められ、町の活性化に繋げることができます。「地域で考え」・「地域でつくり」・「地域で利用する」ことを皆さんと取り組みましょう。		
関連ホームページ	-	活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。